

# スマートシティ研究会 鹿島市視察・意見交換

会期：2023年11月6日～7日

# 視察・意見交換目的

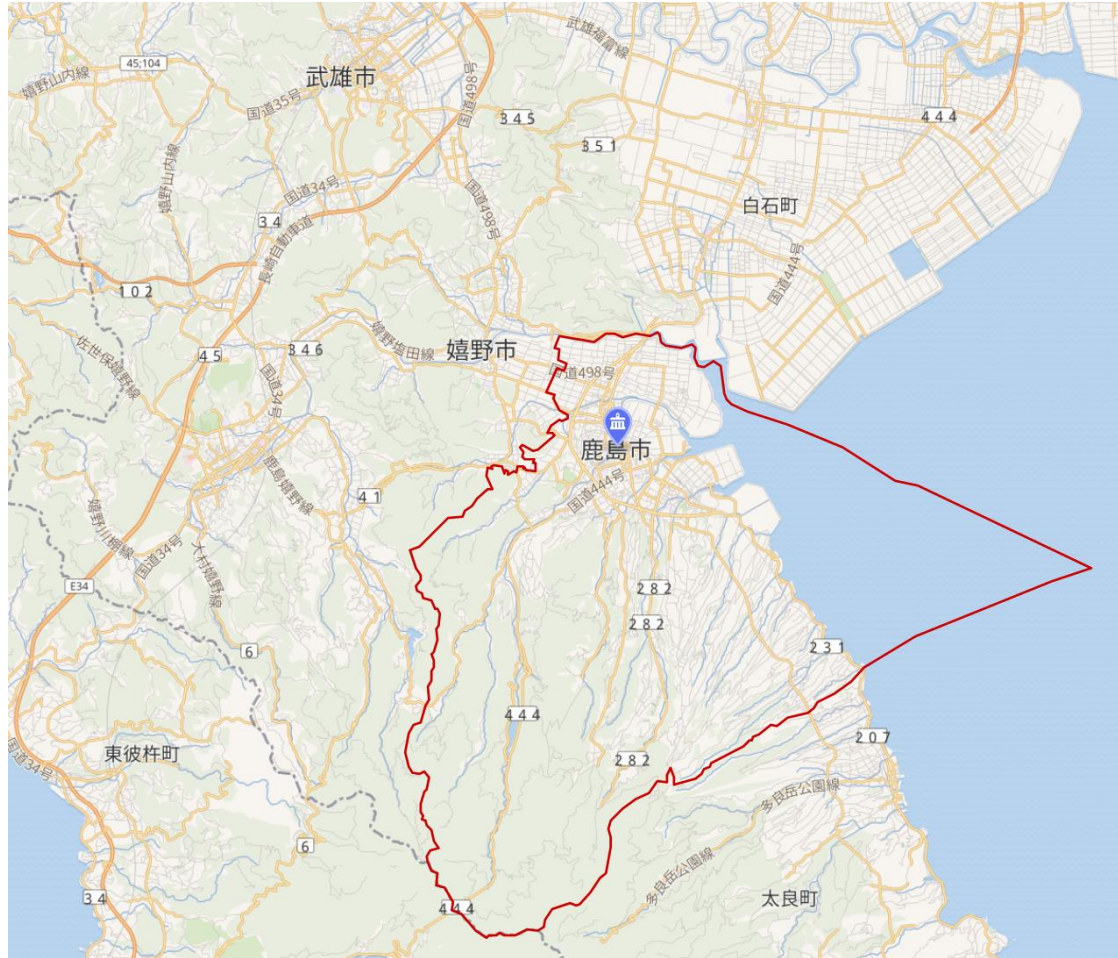
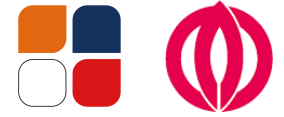


- 鹿島市に関する理解を深める
- 鹿島市との新たな関係性を構築する
- 武雄市をはじめとする周辺地域との連携について検討する
- 地方行政の共通課題を把握し、今後の研究会の議論に生かす

## 研究会メンバー参加

9社・団体／13名

# 鹿島市概要



佐賀県の南部、佐賀市の南西約60kmの場所に位置する。市域東部は有明海に面し、市域南西部は長崎県と県境を成している。南に多良山系があり、南部はその麓で、いくつかの川が谷を刻む。北部は海岸沿いの平野で、鹿島市街がある。

令和2年国勢調査：人口27,915人  
(世帯数10,029世帯)

面積：112.12km<sup>2</sup>  
(周囲 61.9 km<sup>2</sup> 海岸線 19.4 km<sup>2</sup>)

目指す都市像：みんなが住みやすく、暮らしやすいまち

# 鹿島市概要



## <観光>

- 祐徳稲荷神社：年間280万人の参拝客が訪れる日本三大稲荷の一つ
- 肥前浜宿：国内のみならず世界でも数々の賞を受賞した日本酒の酒蔵が立ち並び重要伝統的建造物群保存地区にも選定
- 肥前鹿島干潟：渡り鳥の中継地および越冬地でありラムサール条約湿地に登録されている
- ガタリンピック：有明海の自然を生かしたイベント

## <市の地域課題>

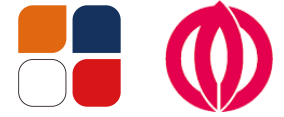
1. 交通・・・JRの便数減等による利便性低下、高規格道路（有明沿岸）の早期整備
2. 観光・・・観光客誘引対策、インバウンド対策
3. 産業・・・高齢化、人手不足、後継者不足、産業・雇用の創出
4. 防災・・・災害に強いまちづくり、自助・近助・互助・共助・公助
5. 環境・・・ゼロカーボンシティの実現(R4.9月ゼロカーボンシティ宣言)

# 鹿島市DX推進の取り組み



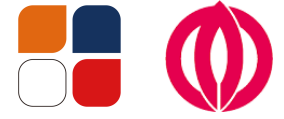
時期	内容
R 3.5月	「DXで自発的な地域のまちづくり」を目的とする「鹿島DX研究会」が発足。
R 4.5月	新市長（松尾勝利）が就任し、市長の政策の一つとして「DX推進」を掲げ
R 4.7月	DX推進室設置
R 4.10月	<ul style="list-style-type: none"><li>DX推進本部設置（市長を本部長とし、各部長・理事以上で構成）</li><li>DX推進職員研修（市長から任期付職員までの全職員が対象）</li></ul>
R 4.12月	<ul style="list-style-type: none"><li>DX推進ワーキンググループ設置（推進計画策定中：R 5年6月予定）</li><li>ビジネスチャット試験導入（庁内外の基本的なコミュニケーションツールとして）</li></ul>
R 5年	<ul style="list-style-type: none"><li>RPA、AI-OCRの導入</li><li>ビジネスチャット（ロゴチャット）の本格導入</li><li>地域活性化起業人制度の活用によりDXアドバイザーの派遣</li></ul>

# スケジュール



日付	時間	内容	場所
11月6日（月）	13:30	集合	肥前鹿島駅前
	13:45～14:45	祐徳稲荷神社視察と住職との意見交換	祐徳稲荷神社
	14:55～15:25	ガタリンピック会場視察	道の駅鹿島
	15:30～16:30	酒蔵通り視察	肥前浜宿酒蔵通り
	16:40～17:00	市長との意見交換	鹿島市役所
	18:00～20:00	鹿島市との懇親会	割烹「ひろ」
11月7日（火）	9:30	集合	スカイタワーホテルロビー
	10:00～12:00	アイデアソン	鹿島市役所
	12:20	解散	肥前鹿島駅

# 鹿島市の観光スポット



祐徳稲荷神社



肥前浜宿

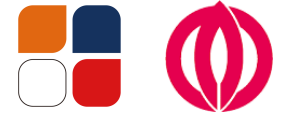


肥前鹿島干潟

ガタリンピック



# 視察の様子



祐徳稻荷神社



酒蔵通り



肥前鹿島干潟



市長訪問



参加者懇親会



# 懇親会（10月6日） / アイデアソン・意見交換（10月7日）

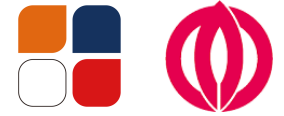


SAJ・鹿島市職員、観光・交通関係者30名超が参加

## 参加者所属

株式会社ヴァル研究所	鹿島市（DX推進室／企画財政課／商工観光課）
株式会社ウェザーニューズ	鹿島市観光協会
株式会社オープンストリームホールディングス	鹿島市商工会議所
株式会社ビーティス	鹿島DX研究会
株式会社ヒューアップテクノロジー	祐徳自動車株式会社
株式会社フォーラムエイト	
Playflats合同会社	
武雄市	
一般社団法人ソフトウェア協会	

# アイデアソンテーマ



## ○観光（市内観光周遊のアイデア）

市内には、年間300万人が訪れる「祐徳稲荷神社」をはじめ、「肥前浜宿」や「道の駅鹿島」など魅力的な観光資源がある。観光客はそれぞれの観光資源には来ているが、これらを回遊されてはならず、観光消費額は県内で下位となっている。

## ○公共交通（高齢化地域における理想の公共交通のあり方）



本市は山間部が多く、集落が点在している。そこには高齢化に伴い高齢者のみの世帯も多くある。また、本市は自家用車所有率も高く、運転出来る人は車での移動が多い。このような状況での交通弱者を含めた公共交通のあり方が課題となっている。

# アイデアソンの様子

